



試験区分：薬剤師

山形県立中央病院
薬剤部 院内製剤・管理室担当



薬剤師
山田 浩貴

ある1日のスケジュール

8:30	業務開始、ミーティング
9:00	IVH 調製、院内製剤業務等
10:00	注射薬払出業務
12:00	昼休み
13:00	注射薬払出業務
15:00	褥瘡委員会（カンファレンス、回診同行など）
16:00	院内製剤業務
17:15	業務終了

平成 29 年

入庁

衛生研究所 生活企画部 研究員

平成 31 年

置賜総合支庁 保健福祉環境部 生活衛生課 食品衛生担当

令和 2 年

置賜総合支庁 保健福祉環境部 生活衛生課 乳肉衛生管理担当

令和 3 年

中央病院 薬剤部 院内製剤・管理室担当

入庁後の経歴



Q

現在の担当業務を教えてください。

主に院内製剤を担当しています。市販されていない医薬品を院内において製剤する業務です。他にも管理室業務として病院に入院されている患者さんの注射薬の内容確認及び払出の業務を行っています。日々、新しいことの発見があり、知識やスキルを学べる事にやりがいを感じます。

Q

職種のPRをお願いします。

私はこれまで研究職、行政、病院などで様々な業務を経験してきました。薬剤師が県職員として働く大きな魅力は、幅広い分野でその専門性を発揮できることです。また、今年わが家では第一子が誕生し、育児休暇を取得しました。県では休暇制度が充実しており、男性の育児参加がしやすい環境にあると思います。キャリア形成とワークライフバランスの両立を考えている方はぜひ一緒に県職員として働きませんか。

Q

これまでの業務で印象に残っていることはありますか。

衛生研究所に所属していた際は、「蚊」の研究に携わっていました。虫網を持って藪の中に入り一心に蚊を捕まえていたのが印象に残っています。ここでの経験で枠にとらわれず幅広い知識を探究することの楽しさ、大切さを学びました。

